

「職業奉仕月間」によせて

職業奉仕委員長
鋤柄 喜彦



2018年11月30日に本年度の「クラブ職業奉仕委員長会議」が名鉄グランドホテルにおいて開催されました。当日は85クラブから多数の方々に御出席を頂きありがとうございました。

当日はパネルディスカッションを開催し、前地区職業奉仕委員長2名と現委員長をパネラーに、コーディネーターを副委員長が務め、コーディネーターから出された質問に対してパネラーがそれぞれの意見を発表するという形で行われました。



そのパネルディスカッションの一つの質問であった「各クラブの職業奉仕委員会の活動は職業倫理の視点で行われているのか？」が次のグループディスカッションのテーマでした。

ここ数年委員長会議で開催されるディスカッションは分区毎のグループに分かれて開催されています。

その後、休憩を挟んで分区毎にテーマについてディスカッションを行って頂きました。そのディスカッションの内容は各クラブの委員長を通じて、クラブへ持ち帰って、今月の職業奉仕月間に反映させて頂いていると思います。



さて、職業奉仕はわかりにくいとよく言われますが、ロータリーの「四つのテスト」を今一度、ロータリアンの皆様に、ご確認頂ければ理解できるのではないかと思います。